台風第１９号出水に対する印旛沼における
排水運転と予備排水による効果について

台風第 19 号による降雨に伴って、印旛沼の水位が上昇したため、水位を常時満水位（Y.P.+2.3m）まで低下させるため、水資源機構（みずしげんきこう）では印旛機場（千葉県印旛郡栄町大字和田）を 12 日（土）14:00～15 日（火）13:40（およそ 3 日間）まで、大和田機場（千葉県八千代市村上）を 12 日（土）17:00～13 日（日）23:50（およそ 1 日半）まで排水運転しました。

なお、今回の出水対応では、台風接近による降雨に伴って印旛沼の急激な水位上昇が予測されたため、あらかじめ関係機関（農林水産省印旛沼二期農業水利事業所、千葉県、関係市町、関係利水者及び漁業関係者）と取り決めたルールに基づき、10 日（木）19:00 から酒直水門（千葉県印旛郡栄町大字酒直）からの放流を通じた予備排水を行いました。

こうした排水操作によって、印旛沼堤防からの越水を防ぐことができました。さらに、予備排水（あらかじめ印旛沼の水位を下げる操作）を実施したことで、実施しなかった場合と比較して印旛沼の水位を約 50cm 低下させ、水防団待機水位（水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位）以下に抑えることができました。

水がささえる豊かな社会
独立行政法人
水資源機構

令和元年１０月１８日

独立行政法人水資源機構　千葉用水総合管理所

発表記者クラブ
千葉県政記者会

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構　千葉用水総合管理所　総務課長　小宮（こみや）

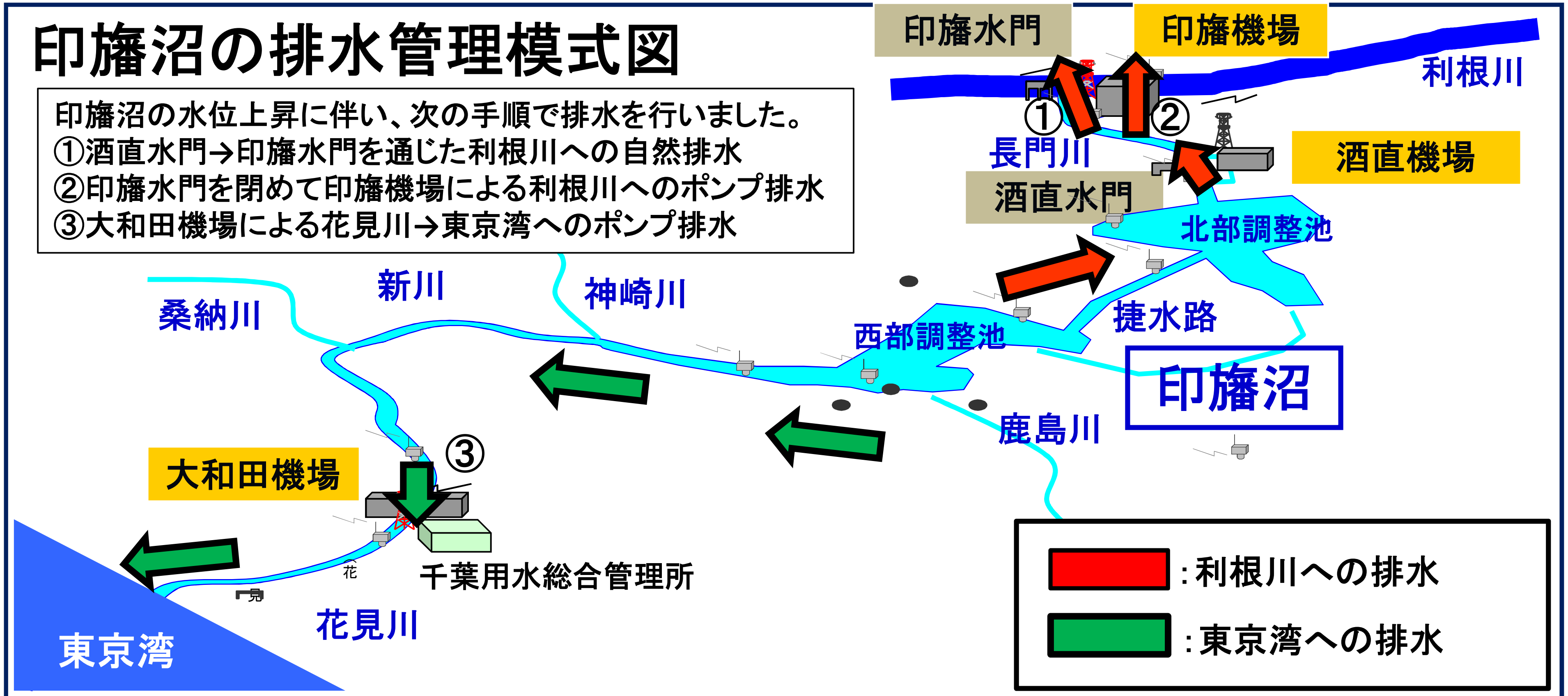
管理課長　市川（いちかわ）

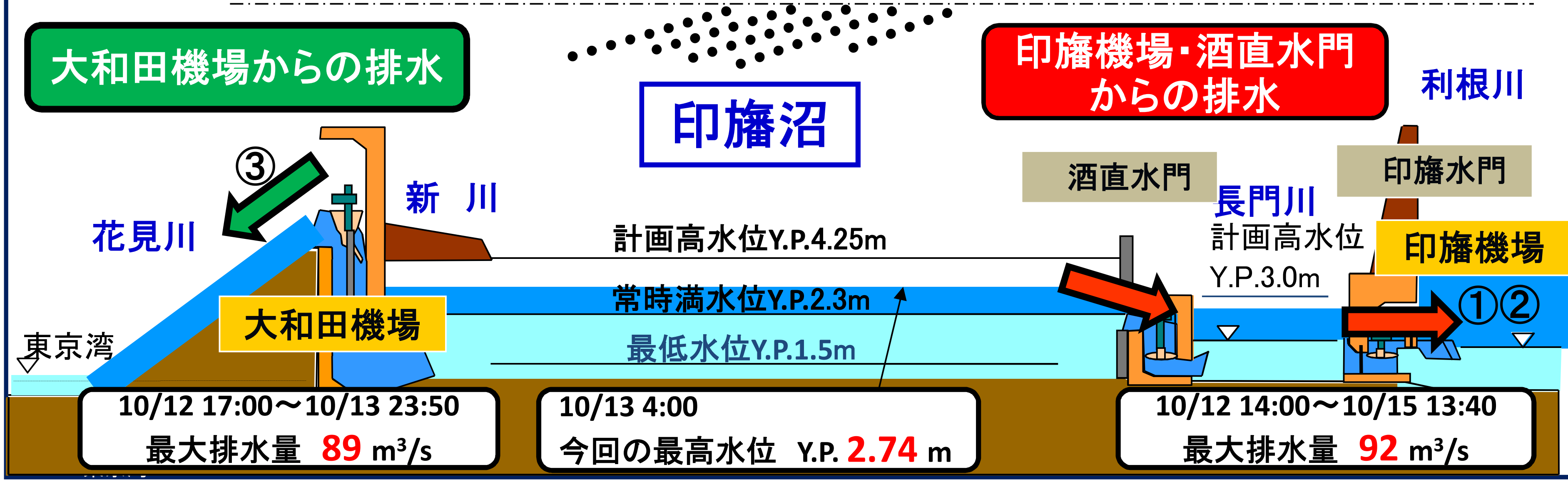
住　所：千葉県八千代市村上３１３９

電　話：０４７（４８３）０７２２

印旛沼の排水管理模式図

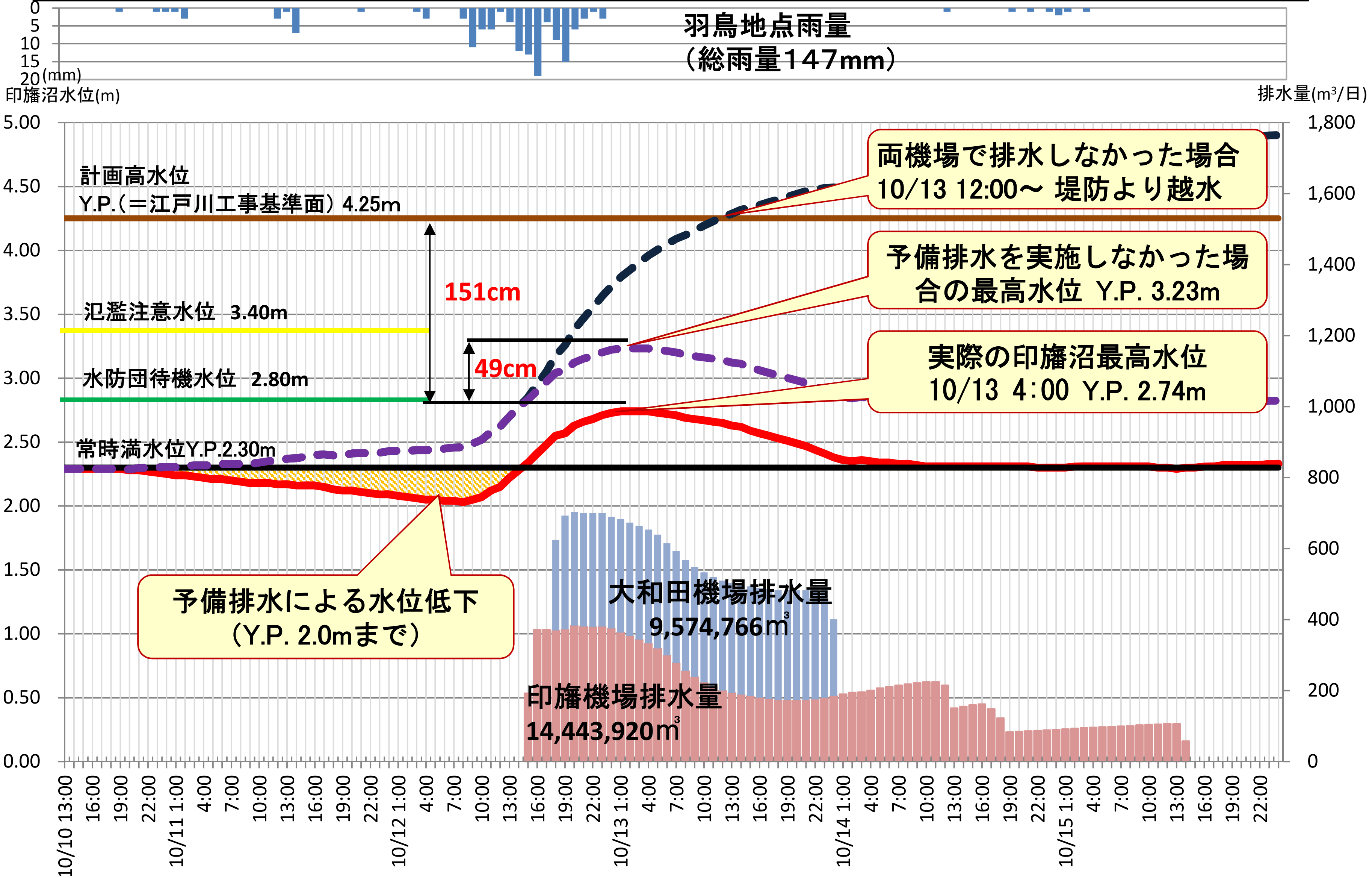
印旛沼の水位上昇に伴い、次の手順で排水を行いました。
①酒直水門→印旛水門を通じた利根川への自然排水
②印旛水門を閉めて印旛機場による利根川へのポンプ排水
③大和田機場による花見川→東京湾へのポンプ排水



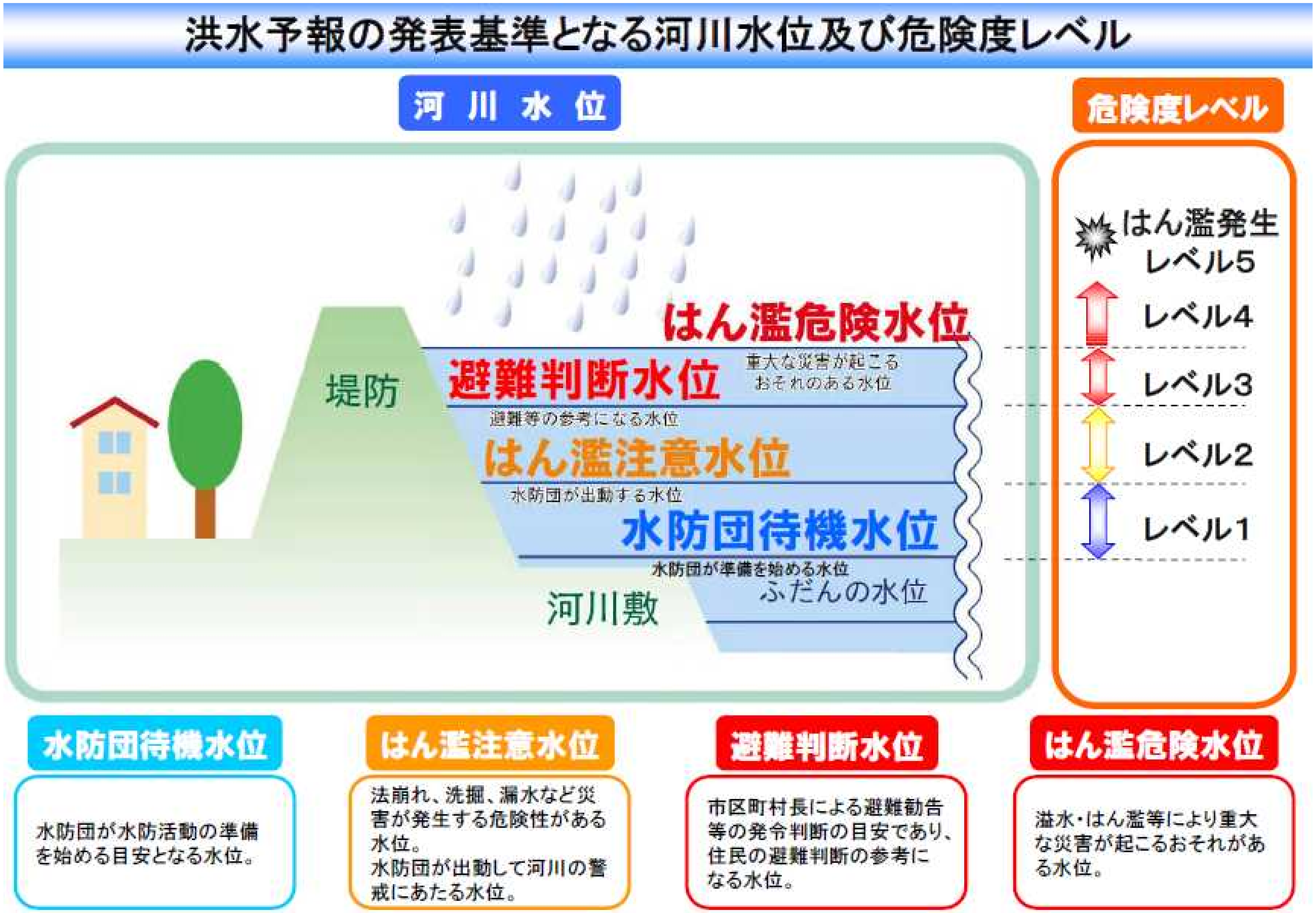


令和元年度台風19号接近時の印旛沼水位と機場排水量

印旛機場と大和田機場の排水によって、印旛沼堤防からの越水を防ぐことができました。
さらに、予備排水（あらかじめ印旛沼の水位を下げる操作）を実施したことによって、実施しなかった場合と比較して印旛沼の水位を約50cm低下させることで、水防団待機水位（水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位）である2.80mまでの水位上昇を防ぐことができました。



（参考）河川水位の危険度レベル（国交省関東地方整備局ホームページより）



http://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000019847.pdf